

Ⅲ 心豊かなしまね

4. 自然環境、文化・歴史の保全と活用

(単位：千円)

NO	分類	事業名	各 部 局 の 要 求		査 定		部局名
			事業費	概 要	事業費	査 定 内 容	
100		島根の歴史文化活用 推進事業	50,325	<p>○島根の歴史文化を活用して地域の魅力を発信し、郷土に対する関心や愛着の昂揚、交流人口の増加等を図る</p> <p>①島根の歴史文化の体感・発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「出雲国風土記」を活用し、五風土記地域サミット等を島根で開催 ・「風土記時代の隠岐」巡回講座開催 <p>②「古代歴史文化賞（仮称）」を創設し島根の魅力を発信 【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古代の歴史文化に関する書籍を表彰し、出版を奨励することにより、島根を始め古代歴史文化への関心を高める ・古代歴史文化賞をテーマとした情報発信等により島根への関心を高め、観光誘客を促進 	50,325	○要求どおり	教育委員会 [文化財課] 商工労働部 [観光振興課]
101		未来へ引き継ぐ石見 銀山保全事業	129,103	<p>○世界遺産「石見銀山遺跡」を適切に管理し、未来へ継承していくため、調査研究、保存整備、情報発信を実施</p> <p>①世界遺産総合調査研究事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎調査研究 ・テーマ別調査研究 ・間歩調査 <p>②世界遺産保存整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遺跡整備 ・拠点施設運営補助 <p>③世界遺産総合情報発信事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界遺産情報発信、シンポジウム開催 	129,103	○要求どおり	教育委員会 [文化財課]

Ⅲ 心豊かなしまね

4. 自然環境、文化・歴史の保全と活用（続き）

（単位：千円）

NO	分類	事業名	各 部 局 の 要 求		査 定		部局名
			事業費	概 要	事業費	査 定 内 容	
102		水と緑の森づくり事業	204,588	<p>○水と緑の森づくり税を財源とし、県民と協働して荒廃森林の「水を育む緑豊かな森」への再生を促進</p> <p>[事業内容]</p> <p>①県民参加の森づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みーもの森づくり事業 県民自らが企画・立案した森林づくりのための植栽活動や県産材を使う取組を支援 ・みーもスクール 年間を通しての森林教育など ・森づくり情報の発信・交流 ・しまね森林活動サポートセンターの運営支援 ・ふるさとの森講座の開催 森林教室やトレッキング教室を開催 <p>②緑豊かな森の再生・放置森林での不要木の伐採、人家・田畑等に侵入する竹林の伐採や抵抗性松の植栽</p> <p>[事業期間] H22～26</p>	204,588	○要求どおり	農林水産部 [林業課]
103		森林病虫害等防除事業	77,441	<p>○ナラ枯れ被害対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被害拡大を防止し、良質な森林資源の保全を図るため面的伐採に要する経費を助成 [助成額] 200千円/ha ・被害木の伐倒処理に要する経費を助成 [助成率] 国1/2、県1/4、市町村等1/4 <p>○松くい虫被害対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保安林など重要な松林について、薬剤散布、樹幹注入等の予防措置と伐倒駆除等を組み合わせた防除対策により松くい虫被害の蔓延を防止 [対象松林面積] 3,824ha 	77,441	○要求どおり	農林水産部 [森林整備課]

Ⅲ 心豊かなしまね

4. 自然環境、文化・歴史の保全と活用（続き）

（単位：千円）

NO	分類	事業名	各 部 局 の 要 求		査 定		部局名
			事業費	概 要	事業費	査 定 内 容	
104		隠岐ジオパークの世界認定支援事業	151,401	<p>○隠岐ジオパークのH25年度の世界ジオパーク認定に向けて、推進協議会や地元町村と一体となって、来訪者の受入体制の整備や広報活動等を推進</p> <p>[実施内容]</p> <p>①ジオサイト(地質や植生等の見どころ)周辺の遊歩道、トイレ等の施設整備</p> <p>②隠岐地域特有の生態系や希少動植物の調査</p> <p>③隠岐ジオパーク推進協議会による世界認定申請手続き、ガイド養成、広報等を支援</p> <p>④日本ジオパーク全国大会の開催を支援</p> <p style="text-align: center;">【新規】</p> <p>⑤観光協会等との連携を強化して観光客向け情報発信を推進</p> <p style="text-align: center;">【新規】</p> <p>[スケジュール]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界認定の決定:9月頃 ・日本ジオパーク全国大会開催:10月頃 	151,401	○要求どおり	<p>環境生活部</p> <p>[自然環境課]</p> <p>商工労働部</p> <p>[観光振興課]</p> <p>教育委員会</p> <p>[高校教育課]</p> <p>[文化財課]</p>

Ⅲ 心豊かなしまね

4. 自然環境、文化・歴史の保全と活用（続き）

（単位：千円）

NO	分類	事業名	各 部 局 の 要 求		査 定		部局名
			事業費	概 要	事業費	査 定 内 容	
105		産業廃棄物減量促進事業	375,050	<p>○産業廃棄物減量税を活用し、産業廃棄物の発生抑制・再生利用等による減量化等の取組を促進</p> <p>1. 再資源化等への支援</p> <p>①産業廃棄物3R促進施設等整備事業 ・産業廃棄物の再資源化等施設整備を支援 【新規】 助成率：1/3(上限額：2千万円)</p> <p>②資源循環型技術開発事業 ・排出事業者の技術開発を支援 助成率：2/3(上限額：1千万円)</p> <p>・産業廃棄物を原料とした製品化の可能性調査 助成率：2/3(上限額：2百万円)</p> <p>③資源循環型技術基礎研究事業 ・産業廃棄物の発生抑制等の基礎研究</p> <p>④バイオマス資源循環活用研究 ・家畜糞尿、下水道汚泥等のバイオマス資源の循環活用の研究</p> <p>⑤しまねグリーン製品認定・普及促進事業 ・認定製品のPR、展示会への出展支援 ・認定製品の販路拡大等を支援 【新規】 助成率：販売促進 1/2(上限300千円) 試験分析 1/2(上限300千円)</p> <p>⑥しまねグリーン製品利用促進モデル事業 【新規】 ・しまねグリーン製品の事業化支援のため、県有施設の改修等においてモデル的に使用</p> <p>2. 環境教育</p> <p>①3R普及啓発事業 ・ノー・レジ袋運動の推進</p> <p>②地域連携による省エネ・3R活動支援 ・市町村地球温暖化対策地域協議会の実践活動費を助成</p> <p>③環境教育総合支援事業 ・幼保・小・中学校と地域住民が連携して行う環境教育実践活動費を助成</p> <p>3. 不法投棄の防止と適正処理の推進 ・不法投棄監視専門員の配置</p>	375,050	○要求どおり	<p>環境生活部 [自然環境課] [環境政策課] [廃棄物対策課] 農林水産部 [農林水産総務課] 商工労働部 [産業振興課] 教育委員会 [義務教育課] [高校教育課]</p>

Ⅲ 心豊かなしまね

4. 自然環境、文化・歴史の保全と活用（続き）

（単位：千円）

NO	分類	事業名	各 部 局 の 要 求		査 定		部局名
			事業費	概 要	事業費	査 定 内 容	
106		宍道湖・中海 水環境保全・再生・賢明利用推進事業	13,342	<p>○連結汽水湖である宍道湖・中海の水質保全と資源の賢明利用を鳥取県と連携して推進</p> <p>①栄養塩循環システムモデル事業 ・藻の回収による栄養塩の湖外搬出と活用方法の調査・研究</p> <p>②ラムサールネットワーク形成事業 ・山陰両県による賢明利用リレートーク</p> <p>③こどもたちの全国湿地交流事業</p>	13,342	○要求どおり	環境生活部 [環境政策課]
107		宍道湖・中海の湖沼水質保全調査・研究事業	50,125	<p>○宍道湖・中海の効果的な水質保全対策を検討するための調査・研究を実施</p> <p>①汚濁メカニズム解明調査事業 ・専門家によるワーキンググループを設置し調査及び検討を実施</p> <p>②宍道湖・中海底質調査事業 ・湖底形状や湖底堆積物が水質に与える影響を把握するため、ヘドロの性質・分布、栄養塩の溶出量等の調査分析</p> <p>③宍道湖アオコ調査事業 ・アオコ発生のプロセスを解明するためのデータ収集と調査分析 【新規】</p> <p>④水質保全調査事業 ・流入する汚濁負荷量の調査や流出地区の水質調査等を実施</p>	50,125	○要求どおり	環境生活部 [環境政策課]

Ⅲ 心豊かなしまね

4. 自然環境、文化・歴史の保全と活用（続き）

（単位：千円）

NO	分類	事業名	各 部 局 の 要 求		査 定		部局名
			事業費	概 要	事業費	査 定 内 容	
108		島根県再生可能エネルギー利活用総合推進事業 （一部国基金事業）	374,130	<p>○小水力、太陽光、木質バイオマスなどの再生可能エネルギーについて県内での利活用を推進</p> <p>①地域貢献型エネルギー創出支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村による多様なエネルギー導入の検討、計画策定費等を助成 <p>[助成率] 1/2</p> <p>②再生可能エネルギー事業化支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県が調査した適地等における発電事業の事業化のための調査経費を助成 <p>[事業主体] 市町村、法人等</p> <p>[助成率] 1/2（上限5,000千円）</p> <p style="text-align: right;">【新規】</p> <p>③住宅や事業所への太陽光発電等の導入支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住宅 <p>[助成額] 10千円/kW(上限40千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所 <p>[助成率] 1/3（上限200千円）</p> <p>④公共施設等への太陽光発電設備等の導入及び導入支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県施設、市町村施設 <p>[助成率(市町村)] 10/10</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間施設(一般公募) <p>[助成率] 1/3</p> <p>⑤普及啓発、調査研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アドバイザー派遣、研修会開催等 ・産学官連携によるバイオマス研究、マイクロ小水力研究の実施 <p>⑥スマートハウス実証事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・データ収集のための設備設置費助成 ・調査分析 <p style="text-align: right;">【新規】</p>	354,130	○⑥は、他県において実証済みであり、県で独自に実施する必要性がないため、計上しない	地域振興部 [地域政策課]